

なかつか 亮



2010年11月21日(日)
NO300
区議控室 Tel 5742-6818
事務所 大井3-19-7-101
Tel 3773-3231

「保育園に入れない」 深刻な区内の実態 浮き彫りに

今年4月の保育園入れない状況

今年4月に認可保育園に入れなかった子ども数：487人

内訳：転園希望&区内転出予定者72人

夫婦フルタイム勤務47人（うち育児休暇明け34人）

求職中（就職内定含む）138人

その他、パート、自営業者、保護者の病気等230人

—決算委員会の区答弁より作成—

「入れない人数について」

これまで保育園に入れない方の人数は494人とお伝えしてきましたが、これは4月1日時点の速報値。4月の引越などを除いた、最終的な確定値は487人という事がわかりました。

ところが品川区は待機児数を66人と発表し続けています。数字のバラつきについては、裏面をご覧ください。



品川区議会第3回定例会が11月16日に終了。共産党は切実な区民要望の実現に奮闘。議会質疑を通じ、改めて認可保育園（以下…認可園）に入れられない実態が浮き彫りになりました。この事態に品川区は待機児解消と言っもの、対策は「既存保育園の定員拡大」が中心。共産党は認可園増設を求めています。

仕事を 辞めるしかない…

保育園不足の実態が浮き彫りになりました。上の表をご覧ください。

今年4月に区内の認可保育園に入園を希望しながら入れなかった子どもの数は487人（確定値）。内訳を見ると夫婦フルタイム勤務47人。その中で育児休暇明けは34人です。また、求職中は138人。その他、パートや自営業者の方も相当数が入園できませんでした。裏へ

激戦区は

大崎・五反田地域

最も入園困難な地域は品川区も”激戦区”と認める大崎・五反田地域。この地域の6認可園では0・1・2歳児のクラス全てで、夫婦フルタイム勤務でも入園できない事例がわかりました。

夫婦のどちらかが仕事を辞めざる得ない事態です。

また入園基準では、就労時間が大きな判断材料となるため、夫婦フルタイム勤務で入園できないとは、逆に言えば非常勤や自営業者、求職者はさらに入園が困難だと言うこと。「子どもを保育園に預けて仕事を始めたい」という方は就職の内定

が決まっていなくても、0・1・2歳児入園はまず叶いません。

区内全体の保育園不足を拡大させてる要因にもなっています。

品川区は待機児を 少なくカウント

今年4月に487人も入園できなかった事態に、品川区は「待機

児は66名のみ」と説明し続けています。

これは待機児の数え方が実態を表していないため。数字の力ラクリもわかりました。品川区が言う待機児とは、主に4月入園できずに、再度5月入園に向け4月1日に申し込んだ数を基礎とし、そこから認証保育園に

通っている子どもを除いた数です。

つまり「新年度に保育園に入れなかった数ではない」「4月2日以降に認可園を申し込んだ方は待機児ではない」

「認証保育園に預けている方は待機児ではない」と言うこと。少なく見せる数え方とは事

態の深刻さを覆い隠すものです。

認可園の増設こそ

区議会で共産党は改めて認可園増設を提案。

しかし濱野区長は「認可園の建設は将来の少子化が始まった時に他の区の仕事を圧迫する財政負担になる（本会議）」と答弁。さらなる公立認可園の

建設を拒みました。

また、こうした区の姿勢に同調し、区議会与党（自民、公明、民主ら）は文教委員会で審議された「認可保育園の増設を求める請願」署名に反対。賛成は共産党のみでした。

保育園が足りない時に保育園を作るのは当



然です。認可園を作ることを「財政負担になる」などと無駄づかいのように言う品川区は間違っています。

来年の申込み動向について、区は「今年と同じか、それ以上」と見込みます。ならば待機児解消はやっぱり認可園増設こそ必要です。なかつか亮

認可保育園増設は急務です

今年も大井バザールを開催します！ ぜひご来場下さい！
日時 12月5日(日) 滝王子稻荷神社(大井5丁目 消防署となり)
時間 10時～2時
主催 日本共産党なかつか亮事務所 TEL5742-6818
日用雑貨、古着など掘り出し物がいっぱい。子ども服もあります。